

この様式は、A4両面(シート名「左」を表面、シート名「右」を裏面として)または、A3の左右として印刷する以外(例:A4片面の2ページなど)は、各ページをホチキス等で留め譲渡人、譲受人それぞれの割印をすること

農地法施行規則第29条第1号による転用届出書 下記のとおり農地を転用したいので、農地法施行規則第29条第1号による届出をします。 令和 5 年 7 月 5 日 申請者(氏名) 十日町 太郎 十日町市農業委員長 村山 隆義 様	農業委員会受付
	令和 年 月 日
	整理番号

記

1 申請者の氏名、住所、職					
フリガナ 氏 名	年 齢	住 所		職 業	
トオカマチ 十日町 太郎	65	十日町市 千歳町3丁目3番地 (行政区 千歳町2・3丁目) (電 話 123-345-555)		農業	
2 許可を受けようとする土地の所在、地目、面積等					
土地の表示:十日町市					
大字	字	地番	地目	面積(m ²)	備考
千歳町3丁目		321	田	1,000の内 55	
計	1,000の内 55 m ²	(田	1,000の内55 m ²	畑	m ²)
3 転用目的					
農業用施設(農作業場及び農機具倉庫)					

必要面積の算出
ができた場合に
は
「~の内~」と言
う形で記入する。

具体的に記載すること。
農業用施設と言っても作業所や
倉庫など色々あるので具体的に
記載すること

建築物が無い場合は空白

建築面積に対して1.83倍(55/100)をかける。
 が、この定数については過去に転用の申請に利用していた定数を使用しているが、現在は使われていない。
 所要面積については、その建築物を建築することにより建物の周囲で必要と思われる数値を求める欄

当該事業に係る土地の登記面積を記入する

4 転用計画						
① (転用しようとする事由の詳細)						
地震により農機具倉庫が半壊したため新たに建てたく届け出たもの。						
② 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要 農地等以外の土地を含む場合は、事業計画面積の全てについて記載すること。	工事計画	着工	令和 5 年 7 月 30 日から			土地利用の面積
		完工	令和 5 年 9 月 30 日まで			
		名称	棟数	建築面積	所要面積	田 55 m ²
	土地造成					畑 m ²
	建築物	農機具倉庫	1	45.00	82.35	採 m ²
		農作業場			20.00	宅 47.35 m ²
						他 m ²
計				102.35	計 102.35 m ²	
5 資金計画	資金所要額	整地費	30,000	円	自己資金	30,000 円
	総額	建設費	5,000,000	円	借入金	5,000,000 円
	5,030,000 円	その他		円	借入先	〇〇銀行
6 残地農地の使用目的、生活環境等への被害防除、施設の概要	U字溝を設置し、雨水が周辺農地に流れ込まないようにする					
7 その他参考事項	残地は今までどおり田として利用する					
添付書類 添付した書類に○印を付す	① 申請土地の全部事項証明 ② 申請土地に係る更正図の写し(申請地を着色し、周辺土地の地目を記入) ③ 申請土地の位置を明示した1/500程度の縮尺の図面 (付近を明示した住宅地図などで申請地を着色する) ④ 申請土地の位置を明示した1/10,000程度の縮尺の図面(申請地を着色する) ⑤ 施設配置図(建築しようとする建物又は施設の配置を示した図面) ⑥ 建築物の各階平面図(設計図などで、建築面積が解るようにする) ⑦ 同一世帯の場合で所有者と転用者(申請者)が違う場合は所有者の同意書及び同一世帯であることを証する書類(世帯の住民票、戸籍の附表など) ⑧ その他参考となるべき書面					